

ステマ規制、開始直前！ インタセクト、アフィリエイト広告の広告表記チェックサービス 「WebAegis（ウェブエイジス）」の専用サービスサイトを本日開設 ～アフィリエイト広告運用と一気通貫した広告表記チェックの重要性～

- ・ 「知らないはずい」、2023年10月1日から始まるステマ規制について
- ・ アフィリエイト広告運用と一気通貫したサイトパトロールの重要性
- ・ ステマ規制の開始にあわせて、アフィリエイト広告の広告表記チェックサービス「WebAegis（ウェブエイジス）」をリーズナブルにご利用いただけるプランを提供開始

2023年10月1日から始まるステルスマーケティング（以下、ステマ）の規制に先駆けて、これまで18年間の実績に基づいたノウハウとデータから、各広告主に合わせた最適なアフィリエイト運用を手掛けるインタセクト・コミュニケーションズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：譚 玉峰、以下 インタセクト）が、事業者が注意すべきポイントやアフィリエイト広告運用と一気通貫した広告表記チェックの重要性などをお知らせします。

また、ステマ規制の開始にあわせて、インタセクトが提供するアフィリエイト広告の広告表記チェックサービス「WebAegis（ウェブエイジス）」の専用サービスサイトを本日9月29日（金）に新たに開設、従来よりもリーズナブルにご利用いただけるプランの提供を開始します。

URL : <https://www.webaegis.jp/lp/index.html>

IntaSect
48,000円～
広告表記チェックサービス
WebAegis
今すぐの相談
お問い合わせ



WEBマーケティングのご担当へ

STEALTH MARKETING

こんなことでお困りではありませんか？



そのお悩み

WebAegis で解決できます！

WebAegis（ウェブエイジス）は、アフィリエイト広告を
はじめた方にも、最新のリスク検閲と最新の法規制を
はじめの段階から一気通貫してサポートします。

低コストで広告表記チェック ステマ規制対策にも対応

48万円～からできる広告表記チェックサービス。正しい内容で広告表記されているか知らぬ人、ステマ規制対策にも100%対応に合わせた柔軟な対応が可能です。

※詳しくは「WebAegis（ウェブエイジス）」の専用サービスサイトを参照してください。



クラウド上で保存するから スマートな管理が可能

チェック結果のデータを全て記録しクラウド上で管理するから、スマホでもPCでもいつでもどこでも確認可能。ツールインストールなども一切不要。

ステマ規制とは？

ステルスマーケティング（以下、ステマ）とは、消費者が気づかずに商品やサービスを宣伝するマーケティング手法のこと。最近では、SNSや動画配信サービスなどを通じて、巧妙な手法で広告を掲載するケースが増えています。消費者の信頼を損ない、法的リスクを伴うため、規制が厳しくなっています。

お問い合わせ

「WebAegis（ウェブエイジス）」
専用サービスサイトのイメージ

■ステマ規制とは

消費者庁の報告書によると、ステルスマーケティング（ステマ）とは、SNS やインターネット広告では広告主が自らの広告であることを隠したまま出稿する広告を指します。インターネット市場は年々大きくなり、ステマによる問題がより一層顕在化していることを受けて、日本弁護士連合会が 2017 年 2 月 16 日付けで「ステルスマーケティングの規制に関する意見書」を公表しました。従来の日本では、法規制の整備が不十分であることから、表示内容に優良誤認・有利誤認がない場合は、景品表示法において、ステマを規制できない状況でした。しかし、2023 年 10 月 1 日のステマ規制により、広告出稿を行う場合は、一般消費者が広告と認識できる表示が必要となり、第三者に宣伝や PR などを依頼する場合も、金銭授受の有無にかかわらず同様に規制されます。そのため、商品貸し出しのレビュー記事なども今後規制の対象となる可能性があります。

■ステマ規制、運用基準と罰則について

運用基準としては、「一般消費者が事業者の表示であることを判別することが困難である表示」は規制され、一般消費者が、表示内容を見たときに事業者による宣伝であることがわかることが重要です。ステマ規制に違反した場合、景品表示法の不当表示違反に該当するため、一般消費者へ広告である事実を伝えること、再発防止策の策定、次回以降ステマを行わないことなどを措置命令として出されることとなります。必要な措置を行わない場合は、投稿した第三者は処分されず、広告主である事業者に対して 2 年以下の懲役または 300 万円以下の罰金、あるいはその両方が科されます。

■ステマ規制導入にあたって、アフィリエイト広告を運用する事業者が注意すべきポイント

アフィリエイト広告では、アフィリエイトサイトへの掲載内容はサイト運営者に委ねている部分も多く、掲載ルールを明確にすることと、定期的に掲載内容チェックを行うことが大切です。また、アフィリエイトサイト内の記事は、消費者自身も広告だと認識しているケースもあり、意図的に特定の商品を強く PR したり、購入を煽ったりする記事は消費者からも怪しまれて逆効果になることもあります。消費者庁からも告示のあった指針（「事業者が講ずべき景品類の提供及び表示の管理上の措置についての指針」）を広告主はもちろんの事、媒体運営者も意識する必要があります。

■アフィリエイト広告運用と一貫通貫した広告表記チェックの重要性

提携サイトの広告表記チェックには、問題のある広告表現やユーザーに不利益となり得る誤った表現を回避でき、かつ、広告掲載状況を可視化できるといったメリットがあります。インタセクトの「WebAegis（ウェブエイジス）」は、アフィリエイト広告だけでなく、様々な WEB 広告の表記チェックに対応するサービスです。特にアフィリエイト広告では、単純に NG 表記を見つけて指摘するだけでなく、その NG をどのように変更すると広告効果を上げられるかの指導を合わせて行います。これは、アフィリエイト広告運用をサポートする代理店が同じ温度感でチェックを行うことで、広告効果の最大化が図れるため、アフィリエイト広告運用とあわせて広告表記チェックサービスを同時に活用することが重要です。

インタセクトでは、ステマ規制の開始にあわせて、「WebAegis（ウェブエイジス）」の専用サービスサイト（<https://www.webaegis.jp/lp/index.html>）を新たに開設するとともに、48,000 円^{*}から広告表記のチェックが可能な従来よりもリーズナブルにご利用いただけるプランの提供を開始します。

※初回のみ初期費用（30,000 円）とアカウント開設費用（20,000 円）が別途発生いたします。
※1 回の最低発注金額が 48,000 円～となります。

■自社でチェックする場合の便利ツールのご紹介 「Passton (パストン)」

インタセクトが提供する「Passton (パストン)」は、WEB サイト・画像・原稿などのチェックで NG 表記が見つかった場合、修正指示内容を WEB 上で簡単にまとめて発行した共有 URL で指示できるツールです。現在無料β版を公開中です。

<https://www.passton.jp/>

■当社 担当者コメント

広告事業本部副本部長兼プロダクト戦略室室長

西尾 今日子

今回のステマ規制により、アフィリエイト広告をはじめとした広告表記のリスク回避はますます重要となります。これまで 18 年間にわたる当社のアフィリエイト広告運用の実績に基づいたノウハウとデータから、ステマ規制の開始にあたって、広告主様の事業にあった広告表記チェックをご提案させていただきますので、お気軽にご相談ください。



■会社概要

商号 : インタセクト・コミュニケーションズ株式会社
代表者 : 代表取締役社長 譚玉峰
所在地 : 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3 丁目 1 番地 B・M ビル 5F
設立 : 2000 年 11 月
事業内容 : 国内 WEB プロモーション、システム開発、中国向け越境 EC 及び、中国を主軸とした海外プロモーション・インバウンド支援、など
資本金 : 9,856 万円
URL : <https://www.intasect.com/>

2000 年 11 月に設立。日本・中華圏の WEB マーケティング、決済・インバウンド総合支援、システム関連サービス、企業イノベーションの 4 つの柱を軸にワンストップで国内外向け WEB プロモーションや中国向けのインバウンド事業を支援しています。具体的には、WeChat Pay・Alipay のマルチ決済「IntaPay」や、百度広告などの集客支援、電子契約や業務プロセス改善等のワークスタイル改革、ヘルスケア IoT 関連の研究開発、オフショア開発、アフィリエイト運用代行、日本・海外 SNS 投稿監視など、最先端のテクノロジーを武器として、国内外で幅広く展開しています。

【本ニュースリリースについてのお問い合わせ先】

インタセクト・コミュニケーションズ株式会社 広告事業本部

03-3233-3525（平日 9:00～18:00）

ec-sales@intasect.co.jp